

利用料金の計算例と激変緩和措置について

たとえば・・・

| | | |
|---|---------------|---------|
| ア | 施設の維持管理に要する経費 | 600万円 |
| イ | 年間開館時間 | 4,000時間 |
| ウ | 貸し出し面積 | 200㎡ |
| エ | 利用時間区分 | 4時間 |
| オ | 受益者負担割合 | 75% |
| カ | 消費税 | 8% |

$$\begin{aligned}
 & \text{一室あたりの利用料金} = \frac{\text{1室当たりの原価}}{\text{1㎡当たりの時間原価}} \times \text{ウ} \times \text{エ} \times \text{オ} \times \text{カ} \\
 & = \frac{600 \text{万円}}{4,000 \text{時間} \div 200 \text{㎡}} \times 200 \text{㎡} \times 4 \text{時間} \times 75\% \times 1.08 \\
 & = 4,860 \text{円 (計算上の利用料金)}
 \end{aligned}$$

現行の利用料金が 2,160円 (2,000円に消費税8%転嫁) であるとして、
 平成28年4月～ 2,700円 (2,000円の1.25倍 2,500円に消費税8%転嫁)
 平成30年4月～ 3,240円 (2,000円の1.5倍 3,000円に消費税8%転嫁)

